

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県薬務感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和6年第22週の発生動向

□ トピックス

・手足口病(定点把握対象疾患)

第22週(5/27～6/2)の県内定点当たり報告数が5.8となり、今年初めて流行警報レベル開始基準値(5.0)を超えた。定点当たりの報告数が流行警報レベル開始基準値(5.0)を超えるのは2021年第46週以来である。詳細後述。

□ 全数報告の感染症(22週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 4 例。
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 3 例。
- 4 類感染症：日本紅斑熱 1 例。
- 5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌感染症 1 例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2 例、侵襲性肺炎球菌感染症 2 例、梅毒 5 例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			70歳代	男	無症状病原体保有者	なし
			80歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		都城	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
3類	腸管出血性大腸菌 感染症	都城	0～4歳	女	—	水様性下痢、血便、O26(VT1)
			0～4歳	男	—	水様性下痢、発熱、O26(VT1)
			0～4歳	男	—	赤黒い便、O26(VT1)
4類	日本紅斑熱	宮崎市	80歳代	女	—	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	カルバペネム耐性 腸内細菌感染症	都城	50歳代	男	—	尿路感染症
	劇症型 溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	30歳代	男	—	ショック、軟部組織炎、中枢神経症状、突然心停止
			80歳代	男	—	ショック、DIC、軟部組織炎
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	0～4歳	男	—	発熱、痙攣、菌血症
			70歳代	女	—	発熱、全身倦怠感、肺炎、菌血症、胸膜炎
	梅毒	宮崎市	10歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹
			20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結
			20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	鼠径部リンパ節腫脹
		都城	30歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		日南	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	硬性下疳

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

・ 定点医療機関からの報告総数は 1013 人(定点当たり 26.8)で、前週比 110%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症、感染性胃腸炎及び手足口病で、減少した疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎だった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【新型コロナウイルス感染症】

報告数は 191 人(3.3)で、前週比 99%とほぼ横ばいだった。都城(5.6)、高千穂(4.0)、日南(3.6)、延岡(3.6)保健所からの報告が多く、年齢群別は 15 歳未満が約 3 割だった。

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

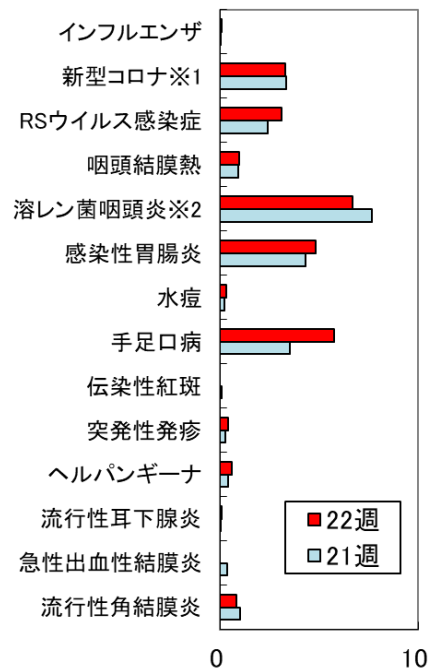
報告数は 240 人(6.7)で、前週比 87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.5)の約 4.4 倍であった。日南(11.0)、中央(9.0)、宮崎市(8.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は 5 歳から 7 歳が全体の約 3 割を占めた。

【手足口病】

報告数は 207 人(5.8)で、前週比 163%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.9)の約 2 倍であった。延岡(15.0)、日向(8.5)、小林(8.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は 6 ヶ月から 2 歳が全体の約 9 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

《前週との比較》

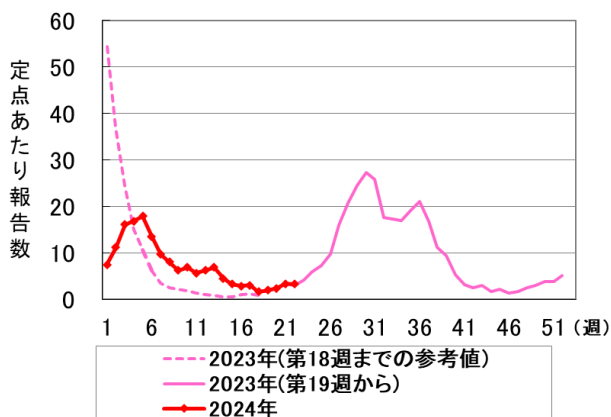


定点あたり報告数

※1 新型コロナウイルス感染症

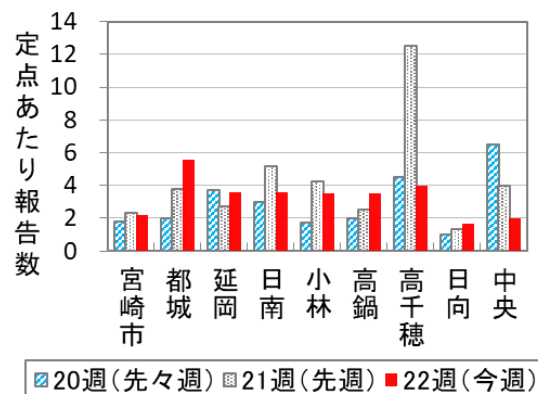
※2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

新型コロナウイルス感染症 発生状況

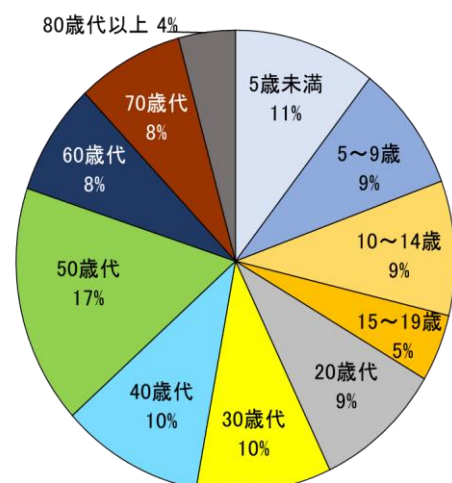


※新型コロナウイルス感染症の第1週～第18週分のデータは、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

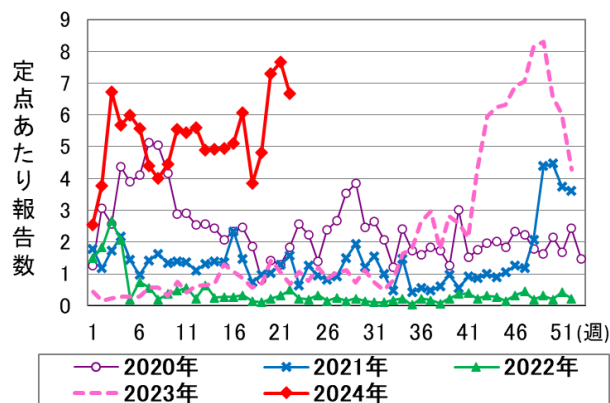
新型コロナウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



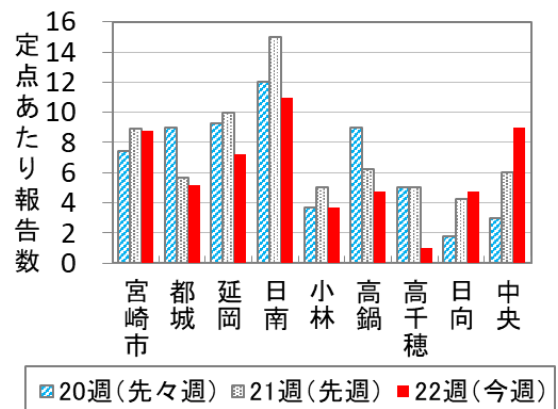
新型コロナウイルス感染症年齢群別グラフ(第22週)



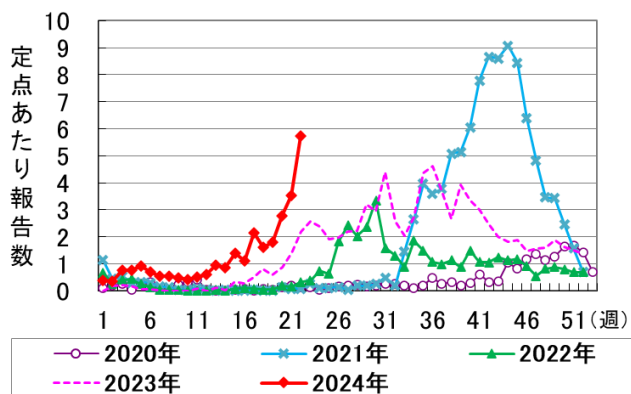
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 発生状況



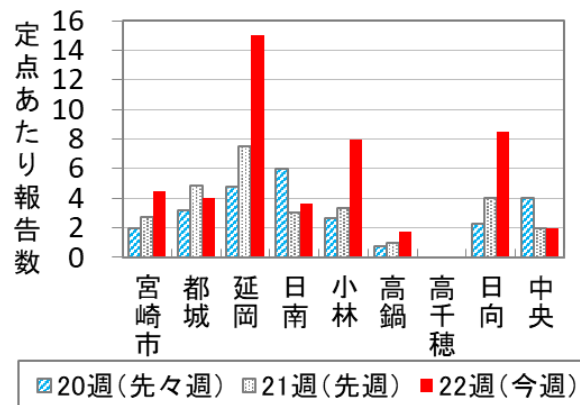
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
保健所別推移(3週分)



手足口病 発生状況



手足口病
保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患

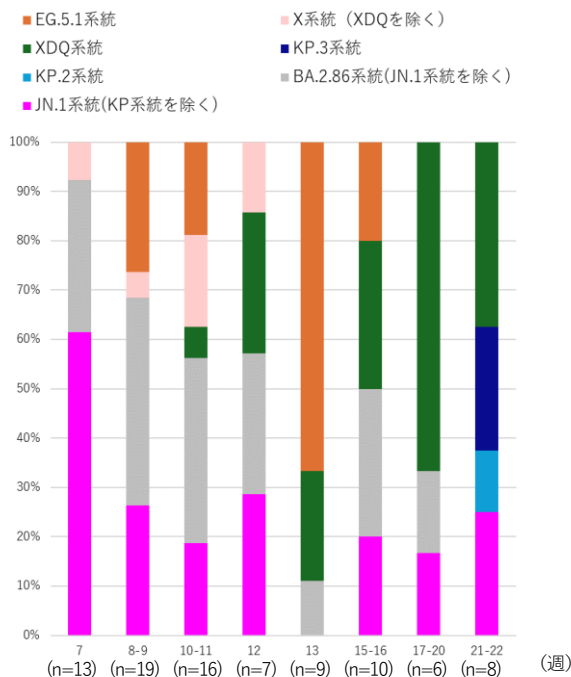
保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.8)
都城	なし
延岡	手足口病(15.0)
日南	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(11.0)
小林	手足口病(8.0)
高鍋	なし
高千穂	咽頭結膜熱(4.0)
日向	手足口病(8.5)
中央	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0)

※流行警報レベル開始基準値※

- ・咽頭結膜熱(3)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
- ・手足口病(5)

□新型コロナウイルスゲノム解析結果情報（衛生環境研究所微生物部）

新型コロナウイルスゲノム解析週と検出系統の割合



○第 21-22 週で JN. 1 系統が 62. 5% を占め、KP. 3（JN1. 11. 1 の子孫株）は、25. 0% を占めている。XDQ 系統は、37. 5% を占めている。

※XDQ 系統は、BA. 2. 86. 1 と FL. 15. 1. 1（XBB. 1. 9. 1 の子孫株）の組換え体で、現在、日本で流行している。

BA. 2. 86 系統は BA. 2 系統の亜系統で、スパイクタンパク質は BA. 2 系統に比較して 30 以上、XBB. 1. 5 系統に比較して 35 以上のアミノ酸の違いがある。

ゲノム解析は概ね前週の検体を用いて実施している。なお、解析検体数が多い場合は割合の変動が大きくなる。

衛生環境研究所においては、県内医療機関の協力のもと、新型コロナウイルスの PCR 陽性となった検体を毎週収集し、ゲノム解析を実施している。

全国 2024 年第 21 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	246 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	62 例	パラチフス	1 例
4類感染症	E型肝炎	9 例	A型肝炎	3 例	重症熱性血小板減少症候群	10 例
	つつが虫病	6 例	デング熱	5 例	日本紅斑熱	14 例
	ブルセラ症	1 例	レジオネラ症	32 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	7 例	ウイルス性肝炎	6 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	33 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	8 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	30 例	後天性免疫不全症候群	15 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	15 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症	46 例	水痘(入院例)	5 例
	梅毒	185 例	播種性クリプトコックス症	5 例	破傷風	3 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3 例	百日咳	21 例	麻疹	2 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 108% と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は R S ウイルス感染症、咽頭結膜熱及び手足口病で、減少した主な疾患はインフルエンザであった。

新型コロナウイルス感染症 の報告数は 16, 554 人 (3. 4) で前週比 102% とほぼ横ばいだった。沖縄県 (14. 1)、鹿児島県 (5. 3)、北海道 (4. 8) からの報告が多く、年齢群別では 15 歳未満が全体の約 2 割を占めた。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 の報告数は 15, 769 人 (5. 0) で前週比 102% とほぼ横ばいだった。例年同時期の定点当たり平均値* (1. 2) の約 4. 3 倍であった。鳥取県 (12. 7)、山形県 (11. 5)、北海道 (9. 4) からの報告が多く、年齢群別では 4 歳から 7 歳が全体の約 4 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

疾病名		第21週	第22週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2	3		1	1					1	
	定点当り	0.03	0.05	0.00	0.10	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.00
新型コロナ ウイルス感染症	報告数	193	191	35	56	25	18	14	21	8	10	4
	定点当り	3.33	3.29	2.19	5.60	3.57	3.60	3.50	3.50	4.00	1.67	2.00
RSウイルス 感染症	報告数	87	111	61	11	17			15	1	5	1
	定点当り	2.42	3.08	6.10	1.83	4.25	0.00	0.00	3.75	1.00	1.25	1.00
咽頭結膜熱	報告数	32	34	12	8	3		3	1	4	3	
	定点当り	0.89	0.94	1.20	1.33	0.75	0.00	1.00	0.25	4.00	0.75	0.00
A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	報告数	276	240	88	31	29	33	11	19	1	19	9
	定点当り	7.67	6.67	8.80	5.17	7.25	11.00	3.67	4.75	1.00	4.75	9.00
感染性胃腸炎	報告数	155	173	50	40	8	25	14	11	1	13	11
	定点当り	4.31	4.81	5.00	6.67	2.00	8.33	4.67	2.75	1.00	3.25	11.00
水 痘	報告数	7	11	6	2	2	1					
	定点当り	0.19	0.31	0.60	0.33	0.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	127	207	45	24	60	11	24	7		34	2
	定点当り	3.53	5.75	4.50	4.00	15.00	3.67	8.00	1.75	0.00	8.50	2.00
伝染性紅斑	報告数	2										
	定点当り	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	9	15	7	1	5	1		1			
	定点当り	0.25	0.42	0.70	0.17	1.25	0.33	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	15	21	4	4	11					2	
	定点当り	0.42	0.58	0.40	0.67	2.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	2	1					1			
	定点当り	0.03	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
急性出血性 結膜炎	報告数	2										
	定点当り	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	6	5	4		1						
	定点当り	1.00	0.83	1.33	0.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2024年 第1週 ～22週 保健所受理分)

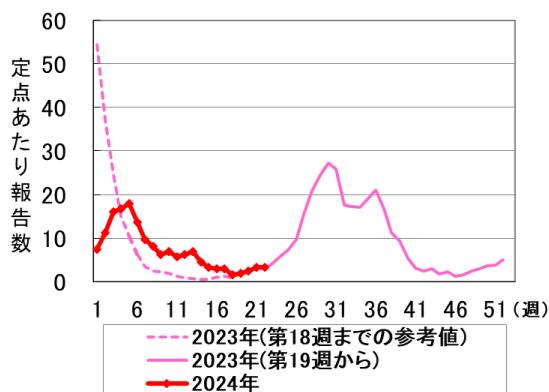
2類感染症	結核	39例(4)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22例(3)		
4類感染症	E型肝炎	2例	A型肝炎	1例
	つつが虫病	14例	日本紅斑熱	5例(1)
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3例(1)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9例(2)	後天性免疫不全症候群	2例
	侵襲性肺炎球菌感染症	7例(2)	水痘(入院例)	4例
	播種性クリプトコックス症	1例	百日咳	34例
			重症熱性血小板減少症候群	4例
			レジオネラ症	5例
			クロイツフェルト・ヤコブ病	2例
			侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
			梅毒	74例(5)

新型コロナウイルス感染症情報《県内第 22 週、全国第 21 週（再掲）》

□ 県内第 22 週 新型コロナウイルス感染症発生動向

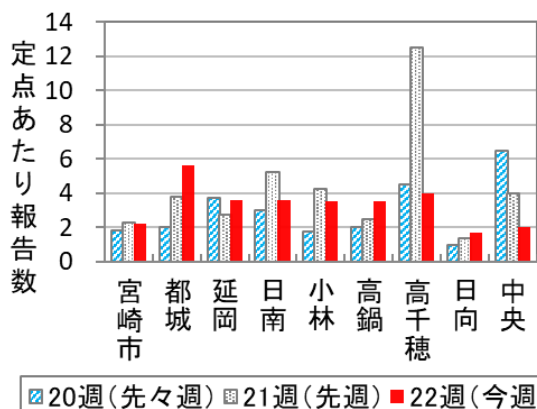
5 月 27 日～6 月 2 日までの 1 週間で 191 人(3.3)の報告があった。前週比 99%と横ばいで、都城(5.6)、高千穂(4.0)、延岡(3.6)、日南(3.6)保健所管内からの報告が多かった。

新型コロナウイルス感染症 発生状況

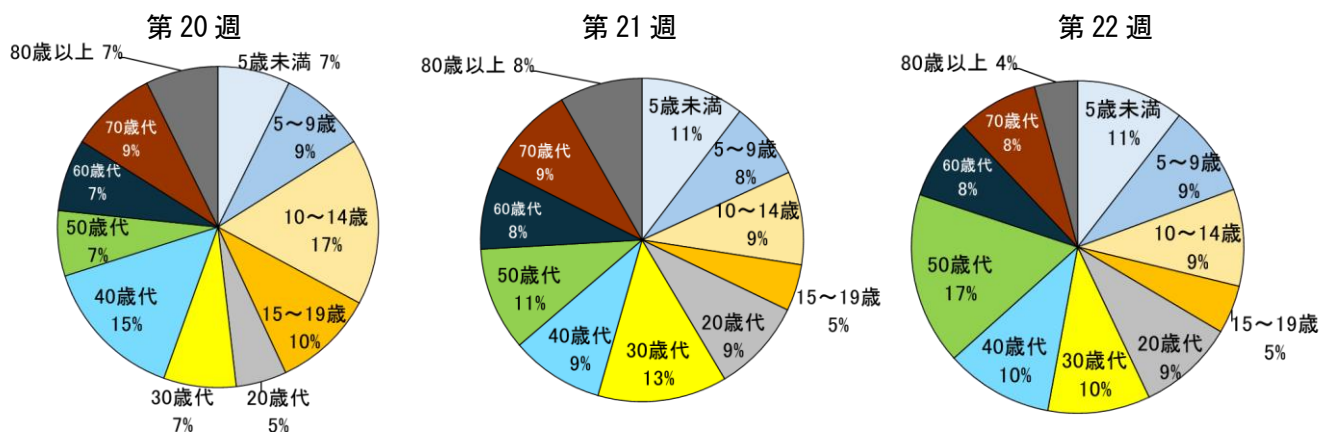


※新型コロナウイルス感染症の 2023 年第 1 週～第 18 週分のデータ
は、定点医療機関からの報告数をもとに算出した参考値

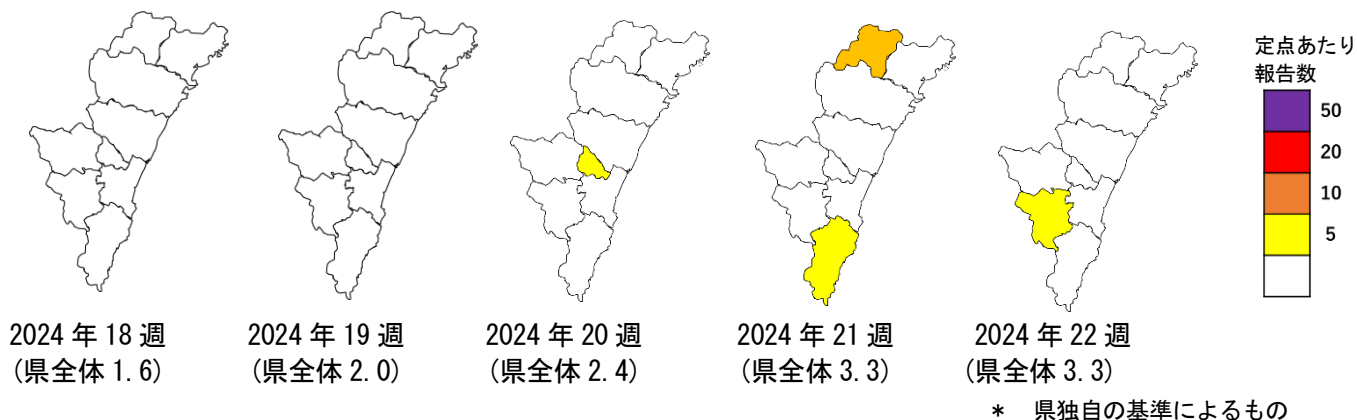
新型コロナウイルス感染症
保健所別推移(3 週分)



新型コロナウイルス感染症 年齢群別グラフ



保健所別新型コロナウイルス感染症流行マップ 2024 年第 18 週～2024 年第 22 週



□ 全国第 21 週 新型コロナウイルス感染症発生動向

5 月 20 日～5 月 26 日までの 1 週間で 16,554 人(3.4)の報告があった。前週比 102%と横ばいで、沖縄県(14.1)、鹿児島県(5.3)、北海道(4.8)からの報告が多かった。年齢群別では 15 歳未満が全体の約 2 割を占めた。